

看取りケア委員会

目標

利用者様が歩んできた人生の思い出や趣味が活かされる活動への支援と、施設生活での新たな思い出作りに寄り添い、より豊かな生活が送れるようにサポートしていきます

年間計画

1. 利用者様の入居前後の情報をご本人様・ご家族様・フェースシート・看護サマリー・日常生活の関わりから収集し、支援経過・菜の花ノートなどに記録していくよう周知していく
2. 新入職者には菜の花ノートの目的と活用方法について説明を行う
3. 看取りケア委員会の会議にて、菜の花ノートなどに「思い」「要望」「趣味」の収集された情報の記入や実践ができているかの確認を行い、ユニットリーダー、職員に進行状況を再確認し朝礼やユニット会議で活動を促していく
4. 看取り希望の利用者様への思い出作りを担当ユニットが中心となり、看護師・介護士・ケアマネージャー等の他職種者との連携を図り、写真の掲示・音楽鑑賞・会話や出来事の記録などご家族様と共にその方に合わせた終末期が迎えられるよう活動の確認と支援をしていく
5. 看取りケア委員会の研修では、看取り・菜の花ノートの目的・活用方法の振り返りを行い活動への理解を深めていく